臺灣日日新報 ⑦ 夕刊
二月六日
發行所 臺北市榮町一丁目一番地 電話 一番
編輯兼發行人 佐々木茂
印刷人 臺北市榮町一丁目一番地 臺灣日日新報社印刷所

停會期間の延長
奏請方を提議か
豫算修正案の作成
十日までには困難

【東京六日發】結城蔵相は五日午後省議を開き、豫算修正方法としては
一、概同した豫算案を全然修正して別個の豫算案を提出する方法
一、概同した豫算案その儘を再提出しその新内閣の修正意見を溯附する方法
の考へられるが、事実上前者は不可能で後者も十日までに立案することは困難であるから停會期間の延長は必至と見らるべく、結城蔵相の意同としては當該期間中に各省の自獻に依る豫算編成官制に關する具體的方針を決定し、又豫算整理案も出来る限り結城蔵相の方針を其儘化した修正案を併せて議會に提出したい希望で、これ等修正案は施政演説で説明するとともに議會閉會後の実行豫算をもつて之を実行し以て物價その他国民生活に及ぼす悪影響を同避せんとする意向であると見らる

停會奏請は極力回避
併しその他に方法はあるまい

【東京六日發】大蔵當局の停會知問題に對し政府としては一日十日までに成案を得る見定で停會を奏請したことであり、殊に議會の開会の期限もあるので又停會奏請の期間は数日を残して停會延長の事は極力避けたい意向で、併し停會期間は数日を残してこの間に大蔵當局と各省との綜力に依つて固かに成案を得ることが正式に結城蔵相を通じて表明されれば當局何等かの措置を講ずる已むなきに至るべく、その場合には繰り再停會奏請の外方法はないであらうと見られる

東亞の安定勢力たる
わが地歩は堅持強調
林兼攝外相の外交方針演説（要旨）

【東京六日發】林首相の所信表明演説において外交方針については、東亞における安定勢力たる地歩は飽くまで堅持固守する方針であるが、他方民族の生存を支援し邦を始め各国との間に国際正義と共存共榮に基づく平和關係の確立を図ることを期する方針であるとの意味において好意の是々非々主義をもつて臨む方針である。

【東京六日發】貴族院では林内閣の政綱政策については政府の態度を待つても態度を決定する他ないが、内閣そのものに對する態度としては時局に鑑み政局を安定しむるため取敢ず新内閣を支持する意味において好意の是々非々主義をもつて臨む方針である。

【東京六日發】林首相は本日の議會演説において、東亞における安定勢力たる地歩は飽くまで堅持固守する方針であるとの意味において好意の是々非々主義をもつて臨む方針である。

議會切抜け
進んで支援
貴族院方面の意向

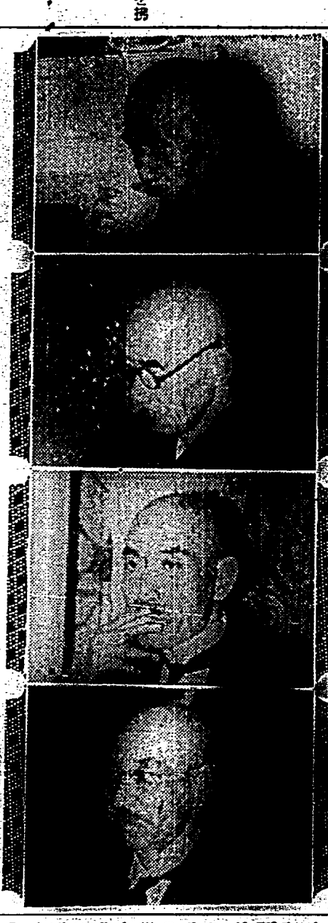
【東京六日發】貴族院では林内閣の政綱政策については政府の態度を待つても態度を決定する他ないが、内閣そのものに對する態度としては時局に鑑み政局を安定しむるため取敢ず新内閣を支持する意味において好意の是々非々主義を以つて貴族院本来の使命を果し政府の議會円滑切抜けに対しては強めてこれを援ける意向と見られる

田代司令官が
宋哲元氏と會見
日支提携への努力を要請

【北平六日發同盟】田代司令官は本日午後宋哲元氏と會見し、日支提携に努力する旨を述べた模様で宋氏今後の動向に就いては我が出先官憲も重大関心を携へ来るべき三中全会でも重要議題の一とされてゐるが、宋氏は九日の會見で日支提携に努力する旨を述べ、日支提携に関する共同宣言の発表に関する問題は目下調査中なるも、宋氏今後の動向に就いては我が出先官憲も重大関心を携へ来るべき三中全会でも重要議題の一とされてゐるが、宋氏は九日の

國府が策動
北支の中央化に

【南京六日發同盟】西安事変発生以来南京政府の中央化工作は来るべき三中全会を機に再び進展の形勢を示して来たが、即ち南京政府の意図するところは現政政權は国家統一工作を阻害するものであるとの理由から之を改称して此度新政權の知き中央政府の直轄任命による行政機關に過ぎて行政系統の改革に乗出さんとするものであるとして、これに對する政務委員長宋哲元氏を始め政務委員の態度に極めて重視されてゐるが宋氏は去月二十六日以来背景を定め宋氏を代表として北支の現状を詳細報告、中央機関の意思を説明した所が石氏冤罪を説帝陛下したと謂ふ



林首相四態　上から…お茶をのむ首相、閣議をひらく首相、答弁する首相、新春を喰ん首相

日本の同情を
孔氏が希望
西北の實情を説明

【南京六日發同盟】行政院副院長孔祥熙氏は四日現地から當局の意見において西北の実情を説明し、日本政府の同情的自重を要請した旨の如く強調した中央は西安問題解決に目下努力の努力を拂つてゐるが只今の情勢では三中全会前に完全な解決を期待することは至難と思はれ三中全会においては當然西安問題に關する複雑な論議が行はるべく、此問題は西安問題と關聯して日本に対し不愉快な論議が行はれねとは保し難いが、中央としては素より日本を刺戟する如きは最も欲しない所で、これが排除に最善の方途を講ずる意向である。日本政府としても彼らに支那民衆を刺戟することなく支那の時局に對して同情的態度をもつてその推移を静観されんことを衷心より希望する次第である

英米獨へのみ
經濟使節の派遣を決定
經濟聯盟委員會で

【東京六日發】日本経済聯盟は五日工業倶楽部において聯盟主催の経済使節派遣に関する懇談會を開き、聯盟より出席した理事、委員、聯盟の役員、聯盟顧問、聯盟の顧問、聯盟の顧問、聯盟の

キッドが財寶を埋めた島は意外にも實在

鹿兒島縣下の寶島こそ話題の主人公と判る

【久留米六日發本社特電】「ロビンソン」の作者ダニエル・デフオーが「ロビンソン」の原作を書いたと伝へられる海賊キッドが二億四千万円を埋めたと云ふ寶島が果して実在するか否かに就ては今や全日本はもとより世界の興味を惹く話題となつてゐるが意外にも此の寶島は少物語りでもなく我が鹿兒島縣大島郡十島村大字寶島こそ話題の主人公であることがその寶島の鑑定結果判明した有名な米市化学研究家奥子田斗思氏（六）の明確な実地踏査地質及び寶島調査報告書で明白になつた

問題の寶島は鹿兒島一里縣大島を去る二千五里北方の海上にある一孤島で地下には金、銀、銅、鉛、亜鉛を無盡蔵に包蔵する大鑛脈が流れてゐると云ふのだ、人口は百名足らずで昔黄金の柱が三本あつて寶島の名がついたと言ひ傳へられ島内には昔盛んに採鑛した遺跡が各地に散在してゐるが之はその昔ポルトガル人の採金をしたその遺跡だと云はれてゐる、以来島移り物変つて明治初年、寶島の薩摩官吏野村実が當時の鹿兒島縣令大山綱良氏の許可を得て明治八年夜間に着手大々的に同鉛鑛を採取、西南の役に此処から出た鉛が西丸製造の原料に充てられたことがあると云ふのだから島の古事

来歴は仲々複雑だが先年奥子田氏が同島の実地踏査を行ふに至つた動機を明治初年採鑛した當時の坑夫で生存者の一人からの遺伝談にヒントを得たと云つてゐる、併も同島は真ン中が高くなり採鑛部は水面より四百尺、地質は苔で石炭質で随所に多数の採掘跡があり奥子田氏はもつと充分に調査してみたら後想外の金鑛を発見出来たらうと云つてゐる

奥子田氏の調査の所によると吾探鑛跡遺蹟した鑛石は悉く散乱しその数は数万噸に及んでをり、大正七年五月奥子田氏が佐賀鑛業所に資込むべく計量し散乱せる鑛石を蒐集し分析鑑定せしめた結果によると鑛石百貫九十二円三十四錢で買ひ受けると云ふ折紙がつけられた程で之を時價に換算すると散乱せる鑛石だけでも優に五億円、寶島の金鑛價格は全く想像以上だらうとのことだ

書遺された地圖と寸分違はず符合

金の採掘跡が現存

寶を埋めたと云ふ寶島の死の谷はこの地下無盡蔵の金鑛を砂したカモフラジーであつたことが暴露され従つて一七〇一年五月海賊の眼名で処刑された彼も或は奥子田氏だつたかもしれぬと云ふのだ

義男學校號歸る

嘉義飛行場開場式に參加した国防義會航空部所属の嘉勇学校號は昨日午後二時十分嘉義駅午後零時二十分台北着帰途した

川又の殺人現場を實地檢證

元旦の夜台北市羽衣ダンスホール前の流血殺人、川又政右衛門にかかる傷害致死事件に関し台北地方法院検事佐藤公議部山縣裁判長、堀田検事官、島崎検事官、長尾花菱士等の一行は六日午前九時十分羽衣ホールに赴き総出なる現地検證を遂げた

根氣のいい漆泥棒

度々衛所から二年間も盗む

二年に亘る漆泥棒——台北市十軍府町一の一四〇人力車傳組織書業渋金鑛（ま）方より総督府マーク入り漆を殆ど毎日盗む点を不審に思つた店員佐藤、陳福祥が数日前同人宅を家宅捜査の結果問品を殿台下より發見、同人を引致取調べの結果青明町一ノ四七度居衛所職工林祝（ま）宅前町四八同工職春生（ま）を逮捕した

建國祭奉祝の武道大會細目決す

公會堂で盛大に擧行

建国祭奉祝行事として台北市主催武徳會台湾地方本部の後援で十一日午後零時半から公會堂に於て弓道、剣道、銃剣術、居合術、薙刀術等武道自慢の総合大會が島都の所界の選人を網羅して盛大に挙行されるが當日のプログラムは左の通り決定した

弓道の部
鳴弦の儀　弓道教士　古山賚司郎
剣道　銃剣術、居合術、薙刀術の部
イ、帝国剣道形
打太刀　教士　富山甚蔵（台北州）
仕太刀　錬士　横田正行（高商）
ロ、居合術（長谷川英信流）
教士　甲田盛夫（一中）
（八）薙刀術（宗直心流）
打太刀　錬士　森鶴美義（二高女）
仕太刀　教士　笠原敏子（生徒）
ハ、銃剣術
打太刀　錬士　森鶴美義（二高女）
仕太刀　教士　岩田幸子（生徒）
ニ、少年剣道基本動作
武徳會少年剣道部講習生
ホ、銃剣術基本動作
石原廣寛少（一）

臺灣神社の獻木

けふ盛大に行はる

台湾山林會の植林運動たる台湾神社獻植は台北州、中部林業部等の後援により六日午後一時から盛大に行はれた、場所は明治神社側面下の昨年新植した所で本年は神社獻植及び手入れをするので林業關係者五十名が参集し鋸や鍬を手にして熱心に挙行した、田崎會長、玉井林理事、大倉理事、鈴木、青木林技師等も参加し一時終了したそれより台湾神社境内にて崇敬祭を執行し山口宮司の祝詞あり玉串を捧げ玉司の拝礼があり散会、献木の要路があつた、當日献植したものはタブ、オホバタブカシ、タイワンツバキ、ホルトノキ等二百本にて台北州の緑化にかかるものである

臺北電話交換局舎

清々しく新装成る

全國的に誇る保温、乾燥装置

建築工事中だつた、台北電話交換局の総工費ひも五日スッカリ取り除けられ、近代建築の新装見事に成つた局舎が堂々寿町の一角にデビューした、既報の如く来る六月十七日の始政記念日を期して台北市の電話は一斉に自動式に切り換へられるのであるが同時に、郵町の台北郵便局電話網は、台北電話局と名称をあらためて万端の事務を新局舎に移すことになつた、この電話局官制は既に早くより備はつてをり、いよ〳〵これを実施するに際し既報の如く総工費は四千五百九十八、二四八円、建築費及其の他五十万円、合計百七十万円である

この建築が全国的に誇るものは保温、乾燥装置の完備せる点で、機械にとつて最も悪い湿気は全然防禦に使つて自動的に除去されることになつてゐる

【臺北電話】（1）出来上つた臺北局全景（2）新臺北局舎の一部（3）工事中の自動交換室の一部（4）冷房の装置（5）配線中の市外交換台

基隆で今度は自殺未遂が一件

心中を企てた男女は一命取りとむ

【基隆電話】基隆市では五日既報の心中事件と併せて三件の自殺未遂あり警察当局は多大の関心を傾めた但し既は大安

逃げた老鰻三名を山狩りして捕ふ

基隆炭礦事務員を傷ふ

【基隆電話】五日午前六時半基隆郡半屋庄石底字寮桐坑基隆炭礦第二坑事務所書記鰻（ま）が出勤すべく外出した途端物かげにひそんでゐた無職鰻（ま）、水鰻（ま）、黄鰻（ま）の三名がとり出て警官隊用のノミを以て殴打鰻死の重傷を負はせて逃亡した鰻（ま）警察部警保課部員で急行現場に着手したが現場では殺害所長が陣頭に立ち内台人鰻（ま）五六百人名をくり出し三隊に分れて逃げ込んだ女山部との境界鰻山を包囲鰻食べ食べで大山狩を行つた結果六日夜までに三名とも全部逮捕した模様であるが中でも殺害者は内田鰻（ま）であるが中でも殺害者は内田鰻（ま）で大捜索を減じたり鰻の鰻を取組んだまま谷底へ転落したり映程

御殿女中（182）

邦枝完二作　伊藤深水画

延命院（四）

（前三月原物語）

「そんなたほころ。――」

「はい」

確かに門前の駕籠に待たせておいた野のおころだった。

「万はどうしたのゃ。」

すると月巡は苦笑の裡に答へた

「愚僧が万と申したのはこの女でございます。」

「愚僧が万と申したのはこの女でございます。」

「はい」

確かに門前の駕籠に待たせておいた野のおころだった。

「万はどうしたのゃ。」

すると月巡は苦笑の裡に答へた

新内閣謀明朗外交
以和華俄其他各國
林首相不別演說外交方針
只決定演說末尾詳細闡明

東京六日電。林首相之意。欲於停會再開議會。首在貴衆兩院。演說施政。其關外交方針之闡明。在外務省。固當急起草案。五日已決定其內容。然林首相鑑於貴衆兩院。不別演說外交方針。唯援於施政方針演說末尾。特詳及於外交問題。世間以有田前外相外交演說後。外交上殆不發展。即外交經過。全然不報告。只闡明大綱的外交方針。却鑑之前內閣。外交政策。與各國之間。惹起無謂之摩擦。此間以明朗外交爲宗旨。凡與華俄兩隣邦。其他各國之間。必照國際正義。與共存共榮。以謀平和關係之確立。而高唱之。他方爲民族之生存維持發展計。其爲東亞安定勢力之地步。亦必高唱堅持云。

停會期間勢必延長
豫算修正意見難早立案
藏相且議避民生惡影響

東京六日電。結城藏相。五日午後開省議。祝賀星野官房長。廣瀨主計局長。開豫算修正方法。所關意見。即大藏省。觀之豫算技術上。以迄至十日之停會期間中。作成修正案。到底不能。決定近於議席上。由結城藏相。提案。奏請停會期間延長。其豫算修正方法。有二如左。

一、撤回豫算案。全然修正。別行提案。

一、撤回豫算案。仍舊再提出。附以新內閣修正意見。

東京六日電。大藏當局。唱停會期間延長論。政府則以二月豫定至十日可得成案。而爲奏請停會。況與議會會期。亦有關係。力不欲復奏請。順停會期間。只餘數日。希望此間大藏當局與各省協力速得成案。至最後不別考慮延長。然大藏當局。則以技術上。絕對不能。如正式經結城藏相表明。結局亦不得不爲措置居辭。仍奏請再停會云。

解散非立憲
尾崎氏上書
質問首相

東京五日電。最近有傳以衆議院解散所關質問趣意書。提出議會。排擊其非立憲之解散。並明此意之解散。此非常時局。良非所以擁當國政之道。解散問題。各方面力爲論議之際。尾崎氏此舉。頗大關心。要旨如左。

一、閣僚中有爲解散之言說者。首相自信不之側止乎。

一、慫慂的解散。背萬機決諸公論之趣意。破壞憲政根底之非行。首相尚敢行之乎。

一、不論自何點觀察。今日無可奏請解散之理由與事實。若理不盡。而奏請之。豫算案。增稅案。多不成立。結果首相等。與國家之安危盛衰。所明言之重要國策概不得實行。首相至此猶信不背輔弼之職責乎。

一、於總選擧。無制得多數之望。一次奏請解散猶爲非立憲的行爲。況於同一問題。可再行奏請乎。然此獨裁政治之實行手段。猶亦可視爲最高方便。世間或有主張。亦未可知。首相信此時奏請。再解散。亦無不可乎。

議會停會期間中
大藏當局難於準備
須奏請再停會

東京六日電。大藏當局。唱停會期間延長論。政府則以二月豫定至十日可得成案。而爲奏請停會。況與議會會期。亦有關係。力不欲復奏請。順停會期間。只餘數日。希望此間大藏當局與各省協力速得成案。至最後不別考慮延長。然大藏當局。則以技術上。絕對不能。如正式經結城藏相表明。結局亦不得不爲措置居辭。仍奏請再停會云。

解散非立憲
尾崎氏上書
質問首相

東京五日電。最近有傳以衆議院解散所關質問趣意書提出議會。排擊其非立憲之解散。並明此意之解散。此非常時局。良非所以擁當國政之道。解散問題。各方面力爲論議之際。尾崎氏此舉。頗大關心。要旨如左。

一、閣僚中有爲解散之言說者。首相自信不之側止乎。

一、慫慂的解散。背萬機決諸公論之趣意。破壞憲政根底之非行。首相尚敢行之乎。

一、不論自何點觀察。今日無可奏請解散之理由與事實。若理不盡。而奏請之。豫算案。增稅案。多不成立。結果首相等。與國家之安危盛衰。所明言之重要國策概不得實行。首相至此猶信不背輔弼之職責乎。

一、於總選擧。無制得多數之望。一次奏請解散猶爲非立憲的行爲。況於同一問題。可再行奏請乎。然此獨裁政治之實行手段。猶亦可視爲最高方便。世間或有主張。亦未可知。首相信此時奏請。再解散。亦無不可乎。

內閣總務廳
全部再檢討
決定設置

東京五日電。政府五日在閣議。關懸案之內閣總務廳設置問題。決定設置方針。唯其具體而行。不用前內閣四相會議決定案。決定一切再加檢討。設一眞應時代之綜合國策機關云。

府警務局理事課
要望權限擴大
爲理事上多遺憾

小林總督。爲建設明朗臺灣。前設府政調查會。對府政再檢討。並圖行政機構之改革。一面總督府警務局理事課。亦有權限擴大之聲。蓋從來府理事課關人事及其他豫算。悉歸府警務課處理。而各州理事課。由各州知事監督之下。遂行理事事務。府理事課。只爲間接的指導。于理事政策遂行上。殊多遺憾。且將來事地開發。事人指導教化。于臺灣產業開發上。或國防上。帶有重要使命。然理事課。因不付與人事豫算之權限。動而被輕視。因而由事地開發。或理事政策遂止。

臺中市招致
市會議員
內示豫算案

臺中市十二年度豫算案。現查定中。按八日終了後。將該豫算案。內示于各市會議員。並聽取其意見。而八日下午七時。招待市會議員于市民館。開懇談會。是夜前記以外。報告全島市議懇話會狀況。及就市政調查之件。市會議事所關之件。種々協議云。

對華輸出
督府將爲統制

臺灣與對岸走水貿易。年淺數百萬圓。人絹織物居三分二。其他海產物。詳雜貨品。相當輸出。但同業者濫爲競爭。出貨全無統制。同一商品。無制限輸出。以致賤賣蝕本。長此以往。深恐對華貿易減退。殖產局非旧商工課長去五日乃邀臺灣輸出商組合幹部三名。交換意見。

高雄警官瀆職案
決定來廿二日公判
在臺南法院刑事合議部

轟動全島官民之高雄警察官大瀆職事件。客歲二十六日。豫審終結。爾來由臺南地方法院刑事合議部。準備開廷公判。波多野裁判長爲主審。松野檢察官立會。決定來二十二日起依左記日程。審議被告十六名。

二十二日。岡山郡警察課關係元警部補。佐藤通吉。

二十四日。高雄高等課元警部吉谷勇年四十。外一名。

二十六日。屏東署元警部森信年四十八。

三月五日。高雄署元刑事林標年四十。外三名。

同十日。高雄刑事課元警部安江長年四十五。外三名。

右以外。贈賄者三名。

水產業擴充
近將陳情

臺灣水產會。日前在新公園協和會館。開陳情事項及財源調查。所關磋商會。劃。木村。與儀。林。宮上。佐々木諸關係官民出席。陳情事項。桑木村泰治氏爲委員長。近江時五郎。和泉種次郎。林準二加藤平吉四氏爲實行委員。不日將向府陳情。次財源調查之事。俟田端會長許可。乃決定調查委員。進行調查云。

花蓮港中
後援會成立
捐四萬餘圓

花蓮港中學校建設後援會創立總會。去五日午前十時。開於花蓮港女學校講堂。有街庄區長。及支廳長街協議會員等。四十餘名出席。首山藤村廳長敍禮開會。即議後援實規約得滿場一致。照原案可決次推薦穆野氏爲會長。宮崎氏副之。於是梅野會長。就議長席。就委員任命事求一同諒解。最後協議寄附金募集件。照原案可決至十一時散會。而寄附金爲此回糧米。以去四日後場爲最低。三月五日限十圓七十錢。出場後便漸昂騰。六日朝場外。因期米昇至三十二圓十錢。蓬正米市場人氣亦頗而硬化。圓糧當限十圓七十七錢。中限十圓九十錢。視去四日。約起二十丁內外。惟市場取組無多。當中兩限僅八百餘米而已。良由新舊正需妥期已過。反動向積米十數萬袋。六日又減存八萬八千餘袋。

圓糧移出閑散
產地逆鞘
蓬萊逾二百萬

據移出米商組合調查。五日朝現在二期蓬萊米已移出二百一萬七千餘袋。二期圓糧移出百八萬四千餘袋。並何蓬萊年關告迫。登市米漸減。兩三日前圓糧基座在庫猶有十萬袋以上。五日乃存九萬八千餘袋。六日又減存八萬八千餘袋。

臺中州部振
開研究會
假北屯公會堂

臺中州主催第二回部落振興會研究會。五日午前九時。開于北屯公會堂。督府殖產局。高橋社會教育主事。高橋警務局。高橋警務課長。桐村衛生。高橋警務局。高橋社會教育主事。岡江州屬。甲木郡守。金永庶務課長。

高雄州初次參事會
議公共用地施設費
六日開于州會議室

高雄州。于六日午前九時。在州會議室。開第一回州參事會。附議提出議案如左。

第一號議案。高雄州參事會議規則制定件。

第二號議案。昭和十一年度歲出入豫算追加（案省略）

第三號議案。自昭和九年至同十三年度公共用地施設費繼續費年期及歲出方法變更件。

第四號議案。公共用地施設費繼續費資金起債件（十一年度四萬圓。十二年度十八萬圓）

第五號議案。昭和十二年度歲入歲出豫算追加件。

又高雄州十二年度豫算。基于前項開會州會所決議總額七百三十三萬圓。而比次之。參事會。更追加公共用地施設費十八萬圓。結局爲七百四十一萬圓云。

宜蘭市制實施同盟
決先籌劃四事業
開行事調查委員會協議

宜蘭市制實施同盟會。基於新年役員會所決議。將向內容之充實強化。邁進實施。去四日午後七時。爲協議事業具體案。在街長公堂。開本年初次行事調查委員會。有佐藤德治會長。佐藤藏男副會長。暨各委員。並樞口街長。岩田。楊助役等列席。熟議後。決定對左記四件欲致全力。▲高女設置問題。高女設置場所。夙由宜蘭羅東兩街民間爭執。茲欲將設置場所。一任于州。而關陽三郡民。一致協力。運動促進。因案出實行委員七名。將與羅東蘇澳連絡。大同團結。以期目的貫徹。▲地域擴張問題。由街勢現狀觀之。痛感宜急擴張。因案出委員七名。提照既定方針。關係員山北圓兩

東京朝日新聞

毎日曜日発行の日本

編輯人 木村佐人 印刷人 [illegible]

東京市麹町区有楽町一丁目 朝日新聞社 電話○○八番 振替口座○○○番

明治大学生

人氣の焦點にある花形俳優の人々は何を思ひ何を語る？

探偵小説 夜光虫 [illegible]

現代小説 人生の花束 中村武羅夫

銀幕の新進五人女 鶴見祐輔

映劇十銘々傳 [illegible]

うちの會社のトンカラ君 西村朗

▲心の富者 佐藤 林賴三郎

▲求めずして與へらる 本社々員

▲小説 [illegible] 島田章道

▲現代小説 [illegible] 岡田草花種

▲動物座談會 近頃面白はなし

▲時代小説 [illegible] 吉川英治

▲時代小説 [illegible] 金子八郎

▲時代小説 [illegible] 白井喜八郎

▲時代小説 [illegible] 南部達彦

▲時代小説 [illegible] 土師清三

▲時代小説 [illegible] 大仏次郎

▲時代小説 [illegible] 吉川英治

伊勢神宮に參拜し 時艱克服を誓ふ

西下の林首相車中談

進めてゐる、開戦に急なるものも多いので人数はゆいが居は知つてよく働り和協一致の実を挙げ易いやうに思はれる、政綱は近く声明する、内外の情勢に鑑み新内閣の出現に対し、同時に、政界に於ける割立分子の間に発生し、互に其立場を理解せしめ、以て政局を根柢から明朗化すると共に、既に挙国一致して能非常時局に対処するの覚悟を強くすべきであると確信する。

林内閣と政黨と反動勢力

対立分子の融合が最大使命

一

神武以来、政黨員をノックアウトして誕生した、林内閣は、国民の期待を一身に担つて、輝かしい出発をつた。この政黨政治の崩壊が、且つ名実共の第二次の政黨と既成政黨との間に、どの様な関係を生ずるかは、今後の政局の推移に待つて、はつきりさせなければならぬ。然るに、政黨との間が全く絶縁状態にあるため、今議会を切り抜けるためには、政黨の協力を得て、其の後援に依らざるを得ない。政黨は、政黨の後援に依らざるを得ない。政黨は、政黨の後援に依らざるを得ない。政黨は、政黨

我財界を見透す

(九)

高橋龜吉氏講演

（一月二十五日本社上講演會に於て）

所の間に敗北の惨狀を一時的現象のものであると云ふ事になると、それは寧ろ我が國にとつてよいことであるとも云へる。そしてそれには日本銀行が持つて居る金を動員して外國に出せばよいのであります。併し問題は歐洲の

日本銀行が持つて居る金は

二億五千万円ある。之は金一万貫で五百円として計算ですから今日では大七億円位になつて居る。その外に日本では一年に約一億円の金を輸出して居りますから、其中から五億円内外を外國に出したからと云つて日本の國富の減耗にはなりません。日本銀行の保有する五億内外しか出て居ないと思ひます。今日では日本の

一時的現象を心配する必要はない

と思ひます。時的の問題には一時的の對策をとれば足りるのでこの方面から為替が緊張し惡性インフレ化して來る危險はないと見てよいのであります。その外に日本として滿洲の開發を今後やらねばならないが、それだけの餘力があるかどうかの問題になりますが、之は生産力を上げて輸出を日本の經濟力で賄ふか、明治、大正時代の經驗に於て、日本の国際收支を調節して為替を緊縮させねばならぬと云ふ性質のものではない

適當な調節

を行ひ得るものであると云ふ事になると、それは寧ろ我が國にとつて好都合であると云へる。そして日本の國際收支の調節は、今日は日本品に對する需要は非常に強かつたが之は後來世界が不景氣で困りつつある時に日本品が進出して來たために、日本の需要が出たのであつて、日本の需要は約七〇〇億近く減んだものが、日本の進出で一〇〇億近く減んだ。この場合後學の者へでは一〇〇億位が日本品の進出によつて日本品の購買力が七〇億減じたものとして、日本品の進出によつて日本の國富の減耗は世界の大勢から見て經濟的には既に減を越えるものと見て、日本品の輸出は非常に問題になつたのであります。併し世界の情勢に一九三四年を境として變化しつつあるのであつて、この時は日本品の進出がなければ一〇〇億くらい出て來ないなら、ならないと云ふ樣に前とは逆になつた

この場合は

後學は第一日本品の需要を感じないで七〇億くらい出て來ないなら、ならないと云ふ樣に前とは逆になつて居る。この樣な事情になつて居て、日本品の需要は世界の大勢から見て經濟的には既に減を越えるものとして、日本品の輸出は非常に問題になつて居て、日本品の輸出收支の調節を必ずしも惡くしては居ない訳であるからこれだけの決心があれば問題は解決される。その結果日本の為替が下ると云ふ事は考へられない

一時的現象を心配する必要はない

と思ひます。時的の問題には一時的の對策をとれば足りるのでこの方面から為替が緊張し惡性インフレ化して來る危險はないと見てよいのであります。その外に日本として滿洲の開發を今後やらねばならないと云ふ意味に於て執られた政策が多いのであります。その外に日本として滿洲の開發に相當金が要ると云ふ事は從來滿洲に投資した金高を差引いて見ると必ずしもさうではないのであつて、この方面についても日本の国際收支を調節して為替を緊縮させねばならぬと云ふ性質のものではない

滿洲事件費

を始め官吏の滿洲に十億の投資をして居る。更に又支那に投資をして居る。而も其の間に於ては常に教授から外國に供給金を持つて行ける條件を過去に於て有ち得た。之は日本の經濟力に変化があつたから出來たのであります。この点から觀て滿洲開發に相當金が要ると云ふ事は從來滿洲に投資した金高を差引いて見ると必ずしもさうではないのであつて、この方面についても日本の国際收支を調節して為替を緊縮させねばならぬと云ふ性質のものではない

為替管理を

強化するとか、その外色々な事を行つて居りますその結果我が國から借りねばならぬ訳であるからこれだけの決心があるからやつたと云ふよりは當局者が大事の上にも大事をとつて、どんなものにも警戒しなければならないと云ふ意味に於て執られた政策が多いのであります。民心が或るショックを受けても之に堪へるだけの覚悟をして居るのであつて最近に於ける各種の政策は非常に固つて來たからやつたのだと見るべきではない

適當な調節

を行ひ得るものであると云ふ事になると、それは寧ろ我が國にとつて好都合であると云へる。そして日本の國際收支の調節は、今日は日本品に對する需要は非常に強かつたが之は後來世界が不景氣で困りつつある時に日本品が進出して來たために、日本の需要が出たのであつて、日本の需要は約七〇〇億近く減んだものが、日本の進出で一〇〇億近く減んだ。この場合後學の者へでは一〇〇億位が日本品の進出によつて日本品の購買力が七〇億減じたものとして、日本品の輸出は世界の大勢から見て經濟的には既に減を越えるものとして、日本品の輸出收支の調節

一時的現象を心配する必要はない

と思ひます。時的の問題には一時的の對策をとれば足りるのでこの方面から為替が緊張し惡性インフレ化して來る危險はないと見てよいのであります。その外に日本として滿洲の開發を今後やらねばならないと云ふ意味に於て執られた政策が多いのであります。その外に日本として滿洲の開發に相當金が要ると云ふ事は從來滿洲に投資した金高を差引いて見ると必ずしもさうではないのであつて、この方面についても日本の国際收支を調節して為替を緊縮させねばならぬと云ふ性質のものではない

為替管理を

強化するとか、その外色々な事を行つて居りますその結果我が國から借りねばならぬ訳であるからこれだけの決心があるからやつたと云ふよりは當局者が大事の上にも大事をとつて、どんなものにも警戒しなければならないと云ふ意味に於て執られた政策が多いのであります。その外に日本として滿洲の開發に相當金が要ると云ふ事は從來滿洲に投資した金高を差引いて見ると必ずしもさうではないのであつて、この方面についても日本の国際收支を調節して為替を緊縮させねばならぬと云ふ性質のものではない

滿洲製糖の増産計畫

今年六月に年六分の初配當

赤司初太郎氏を社長とし觀務各社が出資し一昨年創立された滿洲製糖は資本金一千万円、内拂込二百五十万円と借入金二百五十万円を運用して甜菜觀と精糖業を経營してゐるが今期の製糖高は甜菜觀六万担、精糖約二十万担に上り前期より十万担を増加してゐる。現在奉天とハルビンに工場を持つてゐるが、近く東に新京にも製糖工場を設け甜菜の栽培面積を増大して來期以後精糖四十万担甜菜觀十万担を製産する計畫で、創立以來無配當であつたが本年六月の決算では年六分の配當をする意向である

明治生命會長

藤田氏辭任

【東京六日發本社特電】明治生命では十一年度決算重役會を五日開催、藤田會長並に武市取締役等正式辭意を表明し慰留を求めた、よつて二十二日の総會で後任を決定することとなつたが會長後任には三菱合資総理事串田万蔵氏が有力である

臺北市物産展覽會

十一日から公會堂に開催

今回の展覽會は初めての催しでもあり今後の台北市の商工業の發展に資する所も多大なものがあるべき期待されてゐる。尚審査長は中研の加藤工業部長で審査員は新界の權威者を網羅してゐる

「東西南北」

一番先に上つた銀絲が一番先に下つて高値より約四十円安、人絹は十四安、砂糖は期近物、先物共に二円下つて居る。一番上げの遅れた期米も七、八銭方反落、総て氣迅ひ安いふところだ▲株式は政変で早く挫折しただけに堅株に押目買ひの買氣がまだ〳〵失せない。新東、大新、鐘新、日産等の手力株は既に小反非を打つてゐる。鐘紡の二百六十円は鐘紡新後の配當一割八分として現百九十円、子株のプレミアム七十円といふ採算点まで買はれたのだといふことになる。尤も買氣は一百万円を目指してゐる模だ▲政治季節の三月を控へ整理、何かの悪材料で投げ崩れたところは買拾つて来の大商品の値段を高くしてゐる。▲最近通れる物産に鐘紡の株がある。鐘紡は昨年七月百、二十七円相場の新株が三十九円台迄見せたが、大株鐘紡も良く世界的に鐘紡の現在では買はれる訳だ▲一割二分の配當の流樣が一向よろめの樣に買はれ買ふ値地とし、しかりでもあるから、その代り新株はズン〳〵親株に、鐘寄せしてゐる▲日本石油は明治二十一年五月に創立され本年で正に九十周年になる四月の総会で記念配當二分を含めて一割配当での後に株式減收額相當額を繰延償却して事業を拡張する為め資金がいる、増資の問題は問題らしい▲多角経營の鐘紡が繊維毛織等から進んで麻の蛹を利用してそれから抽出する油脂で石鹸の製造を始めたことは最近の事実だが、台湾との間にも直航問題に可なり關係を持つてゐる▲鐘紡は繊維部門の株を名義六千株持つてゐる。又後宮、赤司両老を中心とする東邦、鐘の株を三万株持つてゐること、而も面白い事には株数も鐘紡数の一五％に達してゐることである。鐘紡の津田社長にさうした信條があるらしい▲又鐘紡、新方面で繊維をつくり門地工場設つてゐる事も新界に知られた事実だが台湾其他に於ける地位にも商店法が今度鐘紡毛織の本店代理店を引受け、新興毛織から肩代りした元合同毛織の工場で出來る毛織物を扱ふことになり之を機会に約四万円を投して大株解に鐘紡其他の洋服を機械で仕立てる工場を建設した。日産入百貨店といふ能力ださうな、新進の実業家としてその活躍振りは注目に値する。

臺北建築組合

十五日總會開催

配當は六分据置

台北建築信用購買利用組合は本月十五日午前十時孫道ホテルで第十期からべくまだ不良品のものも中所の研究によりその利用方法が發見されればそれを市場に歓迎されることとなるであらう

臺北州下の事業組合總會

日割決定す

台北州下における目下の重要組合中所謂信用組合の総會は大體一月中に終了を告げ二月からは各種事組合の総會が次に入り六日鐵道住宅信用購買組合を皮切りに十九日に開催される、それで台北州では社會動揺既に、酒井酒工業長官下依員が手分けして監督官廳として臨席することになつた、総會日程は左の通り

▲六日鐵道住宅信用購買（川端記州屋）▲八日午後五時信用信用購買（公會堂）▲九日午後一時建築食料信用▲十日午後三時東洋建築信用購買（川端紀州屋）▲十二日午前十時共榮建築信用購買（東門會事務所）▲十三日午後二時北部建築信用購買（事務所）▲十三日午後二時福町住宅信用（時事務所）▲十三日午後四西門會事務所）▲十三日午後一時北部住宅信用▲十三日午後一時共榮住宅信用（東門會事務所）▲十三日午後二時福町住宅信用（時事務所）▲十三日午後二時福町住宅信用（時事務所）▲十三日午後四西門會事務所）